

2026年4月7日

「地域密着の情報力」×「旅行会社のノウハウ」 ＝持続可能な観光地経営（DMC）の推進！

～鬼怒川温泉駅ツーリストセンターと日光市観光協会鬼怒川・川治支部が共同スペースで事業を展開～

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は、2026年4月1日より、当社が運営する「鬼怒川温泉駅ツーリストセンター」内で一般社団法人日光市観光協会鬼怒川・川治支部（以下、日光市観光協会）と共同スペースでの事業展開を開始いたしましたのでお知らせします。

2024年より、日光市観光協会が入居していた藤原総合文化会館の建て替えに関する協議が進む中、日光市および日光市観光協会、東武鉄道株式会社、そして当社の四者でスペースの有効活用、運営体制の構築について協議を重ね、今回の共同スペースでの事業展開が決定いたしました。

今回の事業展開により、観光協会の持つ「地域密着の情報力」と、当社の持つ「旅行商品の造成・販売力」を同一フロアに集約し、お客さまに有益かつ効果的なサービスを、ワンストップでご提供してまいります。

本協業の特徴とメリット

単なるスペースの共有に留まらず、以下の3点を軸に「地域と企業の相乗効果」の最大化を目指します。

1. 観光情報の一元化とサービス品質の向上

観光協会の持つ地域密着型の観光情報と、当社の持つ旅行運営ノウハウを融合させることで、施設案内から交通情報、旅行商品の提案まで、より迅速で的確なサービスを提供します。

2. 新たな高付加価値商品の造成

地域の未活用観光資源を掘り起こし、観光協会と連携した新たな着地型ツアーや高付加価値商品の企画・販売を強化します。

3. 運営効率の最適化

人的リソースを相互に補完しつつ、デジタル販売の推進による効率化と、地域に精通したスタッフによる対面サービスの質的向上の両立を図ります。



協業開始後、相互の業務連携と充実に努めるとともに、イベント連携や新規形態での店頭販売など、地域活性化に資する新たな営業展開を加速させる予定です。当社は、本拠点を核として、鬼怒川温泉地域の魅力を最大限に発信し、持続可能な観光地経営（DMC化）の実現に貢献してまいります。

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobuoptours.co.jp/>

TOBU TOP TOURS CO.,LTD.